

産婦人科

当科では、産婦人科疾患全般を診療対象としていますが、三重県がん診療連携拠点病院および地域周産期母子医療センターの指定を受けています。婦人科悪性腫瘍の治療、ハイリスク妊娠の治療、腹腔鏡手術を中心に診療を行っています。

◆入院疾患の概要

疾患名	事例数	備考
産科手術	161例	帝王切開 116例、頸管縫縮 8例、流産ほか 37例
ハイリスク分娩	71例	全分娩数 272例 母体搬送 20例
婦人科手術	199例	子宮鏡 58例を含む
腹腔鏡手術	502例	
全手術件数	862例	

◆主疾患（悪性疾患）を含む治癒成績

子宮頸部悪性腫瘍	13例（上皮内癌、腹腔鏡手術を含む）
子宮体部悪性腫瘍	31例（開腹手術 2例、腹腔鏡手術 29例）
卵巣悪性腫瘍	23例（開腹 20例 腹腔鏡 3例）
その他婦人科悪性腫瘍	10例（肉腫 2例 卵管癌 1例 外陰癌 1例 腹膜癌 1例 リンパ節郭清 5例）

◆手術実績

腹式単純子宮全摘術	15例	腹式良性卵巣腫瘍手術	7例
腹式子宮筋腫核出術	1例	腹式悪性卵巣腫瘍手術	20例
膣式単純子宮全摘術	8例	子宮外妊娠手術（開腹 腹腔鏡）	2例 10例
広汎子宮全摘術	9例	円錐切除術	50例
腹腔鏡手術	502例	子宮鏡下手術	58例

◆主疾患治療プロトコール（クリパスを含む。）

婦人科癌：化学療法 卵巣癌・子宮体癌を中心に、子宮頸癌再発に対し外来化学療法を積極的に行っています。

：放射線治療 子宮頸癌を中心に行っています。

腹腔鏡手術 平成 19 年から婦人科疾患の腹腔鏡手術を積極的に行っており症例数は県内一となっています。

◆その他

高齢化に伴う疾患として子宮脱、子宮下垂の症例が増加傾向にあり、保存的治療（外来）・手術（入院）を行っています。

平成 25 年 4 月から NICU（新生児）棟が完工・オープンしました。それに伴い母体搬送も積極的に受けています。